

南相馬市立原町第一中学校 学校だより

原町一中だより



令和3年度 第2号

発行日令和3年 4月19日(月)

発行者：南相馬市立原町第一中学校長 伊藤 浩樹

【教育目標】

自ら考え正しく判断できる生徒
心豊かで最後までやり抜く生徒
健康で活力ある生徒

【重点目標】

互いに尊重し、学び高め合える生徒

TEL 0244-22-4144



生徒会入会式、実施しました

陽春の候、保護者の皆様には、ますます御健勝にてお過ごしのことと存じます。また、平素から本校教育活動に対しまして格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

4月7日(水)に、生徒会主催の生徒会入会式が行われました。この入会式は、新入生が、原町一中生徒会の一員として先輩達と顔を合わせる最初の行事であるとともに、各部活動では、新入部員獲得のために大いにアピールする機会でもあります。

昨年度は新型コロナウイルス

感染症のため中止となった生徒会行事でしたが、今年度は感染予防に十分に配慮しながら、生徒会役員と顧問が知恵を出し合い工夫した結果、実施することができました。体育館へは1年生だけが入り、2・3年生はそれぞれの教室でリモートで参加する形式になりました。



初めに、生徒会長の歓迎の言葉に続いて、生徒会役員から生徒会の活動についての紹介がありました。役員の活動、そして、専門委員会の活動についての説明でした。しかし、何といたっても入会式のメインは部活動紹介です。各部が新入部員獲得のために工夫を凝らした部活動紹介を行いました。各部の代表が体育館後方で実演を交えながら日ごろの練習についてアピールを行いました。短い準備期間でしたが、それぞれの部で工夫を凝らしての部活動紹介となりました。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の感染予防に十分に配慮しながら、できる限り実施できることをさがして実践し、生徒たちに達成感を味わわせたいと考えています。そのため、生徒、教職員が協力し合い、知恵を出し合って行事を作っています。保護者の皆様、ご理解のほどよろしくお願いします。

「互いに尊重し、学び高め合える生徒」

今年度は、「互いに尊重し、学び高め合える生徒」の育成を重点目標に掲げて、確かな学力の向上と、豊かでたくましい心、健康で丈夫な体の育成に努めています。

今年度から、中学校は新しい学習指導要領が完全実施となります。その中で強調されているのが「主体的・対話的で深い学び」の実現です。本校では、これまで、「学び合い・支え合い」を大切にして、対話的な活動を授業の中に積極的に取り入れ、グループ活動等協働的な学びを大切にしてきました。新型コロナウイルスの感染予防に万全を期すことはいまでもありませんが、この学習活動(アクティブラーニング)を可能な限り積極的に取り入れながら、「主体的・対話的な深い学び」の実現をめざし、互いに『支え合う』原町第一中学校の実現に努めています。さらに、学校生活全般においても、互いに『支え合う』原町第一中学校の生徒の育成に努めています。

本年度の学校経営ビジョンは以下の通りです。ぜひご覧ください。

